

糖尿病患者との接し方：

糖尿病療養支援における 患者中心ケアを考える

日時：2022年6月24日（金）19:00-20:00

開催会式：WEB配信（ZOOM-Webinar）

18:45-19:00:「製品紹介」ソリクア配合注ソロスター

【講演】19:00-19:50

座長：あおぞらクリニック 院長 今村 洋一 先生

『糖尿病医療学UPDATE』

演者：独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター
糖尿病・内分泌内科 部長 郡山 暢之 先生

【質疑応答】19:50-20:00

* 本講演会は**ZOOMアプリ**を使用し、**Web配信**いたします。PC、タブレット、スマートフォンなどからご視聴頂けます。

事前登録・ご視聴方法



ご視聴を希望される方は、担当MRへご連絡いただくか、
6月23日（木）までに下記URLまたはQRコードから事前登録をお願い致します。
ご登録いただいたメールアドレスに視聴用URLが届きます。
当日、視聴用URL をクリックし入室ください。

【登録用URL】

https://sanofi.zoom.com/webinar/register/WN_iO3XbdF4Sp6EWLXqqjrJ5Q

【登録用QRコード】



共催：佐賀糖尿病療養指導士会
サノフィ株式会社

事前登録に関するお願い

【事前登録のお願い】

本会はZOOMウェビナーを用いたWEB講演会です。

ご視聴を希望される方は、お手数をおかけしますが事前ご登録をお願いします。

- ①お名前
- ②メールアドレス
- ③ご施設名
- ④職種
- ⑤佐賀糖尿病療養指導士会認定講座受講証ご希望の有無

事前登録用URL

https://sanofi.zoom.com/webinar/register/WN_iO3XbdF4Sp6EWLXqqjrJ5Q

※右のQRコードを読み取っていただき、必要な情報をご入力下さい。
(右のコードは当日視聴用コードではありません)



【その他のご連絡】

- ・ご視聴いただく前にご芳名の記載を求められますのでお手数ですがご入力ください。
- ・録画・録音は一切行っておりません。
- ・お問い合わせがございましたら、吉脇もしくは弊社担当者までお問い合わせください。

お問い合わせ先：サノフィ（株）吉脇智 TEL：080-6627-7844

メール：satoshiyoshiwaki@sanofi.com

医療において、医療従事者と患者さんが良好な信頼関係を築くことが大切であることは誰もが理解しています。しかし、実際の医療現場では、その構築は困難であり、特に糖尿病は慢性疾患であり、その事実を背負って日々の生活を過ごす患者さんと良好な信頼関係を築くことは容易ではありません。

今回は「糖尿病医療学」を通じて、この分野で著名な鹿児島医療センターの郡山暢之先生にご講演いただき、私たちが日々接する患者さんといかにして良好な信頼関係を築いていくことができるのか、そのヒントをいただけるものと存じます。

みなさん、ぜひ、ご参加ください

座長：あおぞらクリニック 今村 洋一

講演要旨

糖尿病医学は科学や技術を土台としている。一方、糖尿病医療とは、糖尿病を抱えた人（患者）にこれらを適用していく過程において、糖尿病に伴う心身の苦悩を予防・緩和するために、医療者と患者の間で行われる技術的・人間的行為をいう。それは医療者と患者が相互に影響し合う関係の中で行われる共同作業であり、その結果として医療者・患者双方に心理や行動の変化が起こる。この作業において、医療者が治療的援助をしていくための臨床の知の体系（アート、コミュニケーション、理論）が必要であり、それを糖尿病医療学と呼ぶ。

患者が、自身の人生に糖尿病を適応させていく人間的成長過程は、ともに歩む医療者との相互成長モデルでとらえられ、その基盤が医療者-患者間の信頼関係であり、医療者の態度である。特にEmpathy（傾聴と共感）は、患者が自身の物語を創出して、レジリエンスを高めることに繋がると同時に、治療的な意味をもつことも明らかにされている。

本講演では、糖尿病医療学あるいはEmpathy（傾聴と共感）についてレビューを行い、事例とともに、そこからの私自身の“学び”についても紹介したい。

演者：鹿児島医療センター 郡山 暢之